

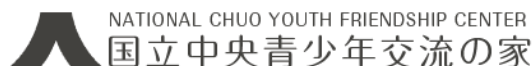
ただいま、おかえりって言いあえるまちに

みんなで広げよう、シトラスリボンプロジェクト。



Citrus Ribbon PROJECT

from ehime



NATIONAL CHUO YOUTH FRIENDSHIP CENTER

国立中央青少年交流の家

シトラスリボンプロジェクトとは

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。

感染を防ぐためには、さらなる「行動変容」が必要になると同時に、だれもが、少しでも心のびやかに暮らせるようなまちの在り方が、今こそ問われているのかもしれませんが。

ウイルス感染拡大阻止は、もちろん大事です。経済対策も大事です。でももうひとつ、忘れてはならないことは、たとえウイルスに感染してしまっても、地域の中で笑顔の暮らしを取り戻せるということの大切さです。

「ただいま」「おかえり」。お互いにそんなふう言い合える、受け止める空気であってこそ、安心・安全が守られるまちなのだと思います。わたしたちの暮らしを守るために日々奮闘しておられる方々への感謝も込めて、「ただいま」「おかえり」って言い合える社会を目指します。

～国立中央青少年交流の家は、シトラスリボンプロジェクトに賛同しています～

シトラスリボンプロジェクトに賛同していただける方は受付までお越しください。
缶バッジをお渡ししています。